

感染症発生状況

令和5年12月27日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年12月18日（月）～12月22日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】735名 【職員】32名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】147名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（317名）、咳・鼻水（97名）、下痢・腹痛（58名）、嘔気・嘔吐（36名）

疾病別：インフルエンザ（110名）、胃腸炎（33名）、咽頭結膜熱（31名）

【職員】症状別：熱（8名）、下痢・腹痛（2名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾患別：インフルエンザ（13名）、新型コロナウイルス感染症（9名）、

溶連菌感染症（1名）、胃腸炎（1名）

インフルエンザはピークは過ぎたようです。しかし、溶連菌感染症と咽頭結膜熱は増加傾向です。今週から年末年始の休暇に入ります。帰省客が増えて、交流が密になりがちです。上記の感染症と新型コロナ感染症に気をつけてお過ごしください。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 河北地区で増加しました。
玉山地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎 厨川地区、盛南地区、河南地区で増加しました。
玉山地区、河北地区、都南地区で減少しました。

咽頭結膜熱 厨川地区、盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。
河北地区で減少しました。

【県の状況（12/11～12/17）】

インフルエンザは前週より減少し、定点あたり患者数は32.26人となりました。警報値である30人を4週続けて超えています。年齢層別では15歳未満が約6割と高い割合を占めており、学校等休業措置も54件と多くなっています。拡大防止のため、流水と石けんによるこまめな手洗い、アルコール製剤による手指消毒、咳エチケット等の感染予防対策を徹底するよう心がけましょう。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は3.26人となりました。県内のクラスターの発生は2件で、その内訳は高齢者施設1件、教育保育施設1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は重症化リスクが高いため注意してください。引き続き、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

咽頭結膜熱は増加し、定点あたり患者数は2.83人となりました。県央地区及び盛岡市で警報値である3人を超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルの共用はせず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】